
未来と梨花

ファリナ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

未来と梨花

【Nコード】

N87850

【作者名】

ファリナ

【あらすじ】

歌うことが大好きな少女・未来と死の運命を永遠に繰り返す少女・梨花。

一度で会ったらもう二度と出会えない。悲しい悲しい物語。

あるところに一人の少女がいました。
その少女は歌うことが大好きで、いつも人々に聞かせていました。
そんなある日……
「あの、歌ってくれませんか？」
不意に声をかけられた少女は、
「はい、喜んで」
と微笑みかけました。

未来と梨花

「みーみーみー」
少女に声をかけて来たのは、小さな女の子でした。
「何を歌ってほしいのかな？」
「何でも良いですよ、にぱ〜」
「じゃあ……」
そう言つて、歌いはじめた曲は「あなたの歌姫」。
「良い曲ですね、くすくすくす」
女の子は静かに少女の歌を聴いていました。
少女が歌い終わると、女の子が尋ねました。
「貴女の名前を教えてください」
「私は未来って言つたよ。君は？」
「ボクは……古手梨花と言いますのです」
少女・未来は歌うことが大好き。
女の子・梨花が歌いはじめると、一緒に歌いました。
「み〜」
「あはは」
二人はとても仲良くなつていきます。

そんな中、一人の男と出会いました。

「海斗お兄ちゃん！」

「あ、未来じゃん」

未来は男・海斗の元へかけていきます。

「……………みい」

「紹介するね、私のお兄ちゃんの海斗だよ！」

「ん、よろしく」

「……………そう。じゃ、私も“彼女”を紹介しないとね」

梨花の豹変ぶりに二人はビツクリ。

さつきまでのかわいらしい梨花ではなく、大人びた梨花。

目の前にはいつの間にも現れたのか、一人の少女が立っていました。

「あ、あうあう……………」

角の生えた、頼りなさそうな少女。

この子がさつき梨花の言っていた“彼女”なのだろうか、未来は尋ねることにしました。

「この子が君の言っていた子なの？」

梨花はその質問に答えず、代わりに少女が答えました。

「あうあうあう、僕は羽入といいますのです。梨花の親戚なのですよ」

「へえ、親戚なんだ」

羽入の頭には二本の角。けれど未来も海斗も気にする事なく彼女と話していました。

「そういえば二人はどこから来たの？」

「みい……………雛見沢という、小さな村から来ましたのです」

雛見沢とはどんなところなのか、それについては羽入が語ってくれました。

そして、話しはどんどんと暗い方向へ向かっていきます。

「私はね……………もうすぐ殺されるの」

そう梨花が言うのと辺りはシーンとなってしまう。

梨花は死ぬ。誰かの手によって殺されてしまう。それは、変えられ

ない運命。

未来が梨花の顔を覗き込んでみると、悲しそうな顔をしていました。そしてどこか疲れきったような顔にも見えました。

気がつけば辺りは暗くなり始めています。梨花はすぐに笑顔を作り、

「ボクたちはそろそろお家に帰りますのです」

「そっか……。また、遊びにきてね」

「はい、きつといつかまた、遊びに行きますのですよ。にぱ〜」

二人は帰って行きました。

その後、梨花と羽入は遊びに来ることはありませんでした。

そして未来はある知らせを聞いて悲しんでいました。

あの少女が……。古手梨花が何者かによって殺されたという知らせ。

彼女はなにもかも知っていた。なのに、何故殺されてしまったのか。

未来は考え続けていました。

毎日毎日考え続けました。

だけど、その答えは永遠に見つかりはしませんでした。

次にあの二人が遊びに来た日、未来は彼女達のことを覚えていませんでした。

けれど何故だか彼女を見ると涙が溢れてきました。

「よかつた……………」

不意に口から零れた言葉。

それは未来自信にもわかりませんでした。それでも未来は泣き続けていました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8785o/>

未来と梨花

2010年11月14日02時31分発行